

和名	分類	特徴ほか	会える場所			
			ハイム	多摩川土手 (中野島周辺)	生田緑地	その他
ミヤマセセリ	セセリチョウ科	春告げセセリ	X	X	X	全国



相模原市 4月初旬 山道沿い



相模原市 4月初旬 コバノミツバツツジで吸蜜



相模原市 4月初旬
枝垂桜で吸蜜

成虫発生時期（月）											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
食草 ○ 食樹						発生回数/年		越冬形態			
コナラ、クヌギ、ミズナラほか						1		幼虫			

ギフチョウとセットで現れるかのような春告げ蝶のひとつです。春先に丘陵地から低山地の日当たりの良いところをチラチラと飛んでは、地面にとまり羽を開いて日光浴する姿が見られます。

里山（集落、人里に隣接した結果、人間の影響を受けた生態系が存在する山のこと）の減少とともに姿を消しつつあり、東京都では既に絶滅したとされています。生田緑地周辺でも過去に記録はあるようですが、私は見たことがありません。